

誓約書

私は、名城大学国際化推進センターが主催する「令和5（2023）年度夏期海外英語研修」（以下「研修」といいます。）に参加するにあたり、下記の事項を遵守することを誓約いたします。

1. 私は、研修に関する費用を支払った後でも、研修が行われる国や地域の安全状況によって、研修の中止や延期がなされる可能性があることを了解します。
2. 私は、渡航先が外務省の定める危険情報レベル・感染症危険情報レベルにおいてレベル2以上の場合の渡航リスク（移動および現地滞在時における感染のリスクやそれに伴う後遺症のリスク等）を十分に理解し、準備段階から帰国時を含む研修期間中に生じうる感染症に起因する、例えば査証発給の遅延、PCR等の検査と検査結果証明書発行に伴う追加費用および自主隔離措置に伴う追加費用等を含むすべてのことに対して責任及び経済的負担を負うことに同意します。

【感染症危険レベル凡例】

- ・レベル2：不要不急の渡航は止めてください
- ・レベル3：渡航は止めてください（渡航中止勧告）
- ・レベル4：避難してください。渡航は止めてください（避難勧告）

3. 私は、新型コロナウイルス感染症対策として、「自分の身は自分で守る」という大原則のもと、渡航先国および滞在する州の感染状況、行動制限を理解し、原則自分一人に対応できるよう準備します。また、感染した場合に取るべき行動など自主的な情報収集などを怠らず、罹患した場合の受診方法（予約を含む手順）を理解したうえで、原則自分一人に対応できるよう準備します。
4. 私は、新型コロナウイルス感染症感染時の対応を、滞在先政府（州）の規定に基づくものとすることに了解し、現地において感染時の隔離措置等が必須でない場合、自身やルームメイトが感染しても、宿泊先である部屋の移動等がないことに同意します。なお、自主的に隔離を行う場合は、自身で隔離先の手配をし、その際に発生しうる費用も自身で負担します。
5. 私は、研修期間中、名城大学の学生として自覚を持ち責任のある行動をします。また、研修期間中に万が一の事故・事件に遭遇する可能性があることを認識し、滞在先の諸法令を守り、現地の研修機関の担当者の指示を尊重して、迷惑行為や事故を起こさないよう最大限の努力をします。なお、前記のような行為や事故および、感染状況や治安の状況によって研修の継続が困難と判断された場合、名城大学または研修先関係者の判断により帰国させられる可能性があることを了解します。また、その際に発生しうる経済的負担を負うことに同意します。
6. 私は、研修期間中は必ず指定されたホームステイ家庭または宿泊施設に宿泊します。また、滞在先を変更する場合は事前に名城大学に報告します。
7. 私は、宿泊先施設が、部屋によって設備、大きさ等が異なる場合があり、これにより自身の部屋が他参加者のものとは仕様が異なる場合があることを了解します。
8. 私は、研修期間中は名城大学が指定する海外旅行保険に加入することに同意し、その補償限度を超える費用または保険対象外の費用が発生した場合は、自身でその費用を負担します。

9. 私は、自身の故意や過失により研修期間中に私が被る身体的もしくは物的損害、または損失、及び私が他者に対して与えた身体的もしくは物的損害、または損失に対して、自身で責任を持ち、名城大学へ賠償その他の責任を問わないことに同意します。また、航空機事故等、不測の事態や不可抗力による事故についても名城大学へその責任を問わないことに同意します。
10. 私は、研修期間中に生じた不都合やトラブルについては、直ちに名城大学及び研修機関の担当者に連絡します。
11. 私は、日本及び滞在国の法律・法令を遵守するとともに、麻薬を使用しないことを遵守します。また、危険な行為（バンジージャンプ、スカイダイビング、スキューバダイビングなど）も行わないことといたします。
12. 私は、遊泳する場合は、安全が監視されるプールや研修機関主催のプログラムを原則とし、その場合でも安全を確認した上で、自らの責任で遊泳します。
13. 私は、本学の追・再試験の受験ができないことと、それを理由に研修を辞退した場合でもキャンセル費用が発生することを了解します。また、試験成績に関する質疑については、受け付けることができないことを了承します。
14. 私は、研修終了後は速やかに名城大学が定める様式で報告書等を提出します。また、後輩への情報提供・名城大学の広報・国際交流の活性化に積極的に協力します（写真提供、取材協力など）。

記入日： 年 月 日

学籍番号：.....

学生氏名：.....㊟

私は、保証人として本人の誓約に同意し、本人が「令和5（2023）年度夏期海外英語研修」に参加することを承諾します。

記入日： 年 月 日

本人との関係：.....

保証人署名：.....㊟

健康状態申告書

この申告書は、名城大学国際化推進センターが以下の目的で使用し、帰国時まで名城大学国際化推進センターにて保管します。基礎疾患がある場合や現在治療中の場合は、主治医と相談したうえで研修申し込みを検討してください。なお、研修先機関により、研修への参加辞退を求められる場合もあります。

- 【使用目的】
- ①研修先での生活に支障がないかの確認
 - ②万が一、研修先で病院に行くことになった際の補助資料

氏名		学籍番号	
学年	生年月日	(西暦)	年 月 日 (歳)
所属	学部/研究科		学科/専攻
質問項目			1つ選択
(1) 現在の健康状態。『良くない』と答えた方は、具体的にはどのような状態ですか。 ()			良好/ 良くない
(2) 現在、治療や経過観察などで通院中(定期不定期は問いません)の病気や外傷はありますか。『ある』と答えた方は病名と通院間隔をお書きください。 ()			ある/ない
(3) 今まで大きな病気を患ったことはありますか。『ある』と答えた方は病名をお書きください。 ()			ある/ない
(4) 現在定期的に服用していますか。『ある』と答えた方は薬の種類をお書きください。 ()			ある/ない
(5) 過去、服用によってアレルギー症状が出たことはありますか。『ある』と答えた方は薬の種類をお書きください。 ()			ある/ない
(6) 日常生活の中で、食べ物アレルギーやペットアレルギー等、注意する点はありますか。『ある』と答えた方は注意点をお書きください。 ()			ある/ない
(7) その他、研修参加にあたり、留意すべき健康上の特記事項(体質等)があればお書きください。 ()			

上記申告内容に、間違いありません。

記入日 年 月 日

本人署名

Ⓜ 保証人署名

Ⓜ

- 学生署名欄と保証人署名欄は必ずそれぞれの自署かつ異なる印影を使用してください。
- 申告内容は学校法人名城大学 個人情報保護方針に基づき上述以外の目的には使用されません。
- 申告内容により、直ちに参加の是非を問うものではありません。

健康に関する参加条件同意・誓約書

私は、名城大学国際化推進センターが主催する「令和5（2023）年度夏期海外英語研修」（以下「研修」といいます。）に参加するにあたり、下記条件を同意したうえで参加することを誓約いたします。

記

1. 研修期間中に十分耐えうる健康状態であること。
出願時に健康上の留意点がある場合は出願書類や健康状態申告書に虚偽なく記入するとともに、健康面において研修の参加に支障なしと医師に診断されていること。
2. 既往症や持病がある場合は必ず海外旅行保険特約（応急治療・救援費用）を付加すること。
3. 研修期間中に傷病その他の理由により健康状態（メンタル含む）に何等かの問題が生じ、本学または受入大学により研修の継続が困難と判断された場合は、速やかに日本へ帰国すること。その際、単位認定が認められない場合があること。
4. これらの事態に伴う帰国手配や治療・搬送・帰国等に係る費用負担について、海外旅行保険で補償できない場合は、学生本人または保証人の責任において対応することとし、本学、研修先機関およびその関係者に費用負担その他の責任を追及しないこと。
5. 研修期間中に緊急医療対応の必要性が生じ、緊急医療行為が必要であると医師が判断した場合は、学生本人やその保証人の同意を得ることが困難な場合を含めて、医師の医学的・医術的な対応判断に同意すること。

学生署名（自署）

日付	年 月 日	学籍番号			
所属	学部／研究科		学科／専攻	年次	年次
氏名	Ⓜ	携帯番号			

保証人署名（自署）

日付	年 月 日	携帯番号			
氏名	Ⓜ	続柄			

以上